

No.23

平成28年2月1日

# 自治医科大学附属病院だより

Jichi Medical University Hospital



病院中央廊下

## 自治医科大学附属病院の理念・基本方針

理念

1. 患者中心の医療
2. 安全で質の高い医療
3. 地域と連携する医療
4. 地域医療に貢献する医療人の育成

基本方針

1. ①安全な医療 ②人間味豊かな医療 ③質の高いチーム医療 ④高度で先進的な医療 を提供します。
2. 情報公開を積極的に推進します。
3. 地域の医療機関との連携を深めます。
4. 地域医療に気概と情熱を持ち、全人的な医療を実践する医療人を育成します。

## 患者の皆様の権利と義務について

### 【患者の皆様の権利】

- ・ 個人として尊重された上で適切な医療を受ける権利があります。
- ・ 安全に配慮した高度で良質な医療を平等に受ける権利があります。
- ・ 病状や治療内容について十分説明を受ける権利があります。
- ・ 十分な説明を受けた上で、治療方法等を自らの意志で選択決定する権利があります。また、治療方法等について、他の医療機関（医師）にセカンドオピニオンを求める権利があります。
- ・ 申し出により診療録の開示を受ける権利があります。
- ・ 診療に関する個人情報保護が尊重される権利があります。

### 【患者の皆様へのお願い】

- ・ 適切な医療を行うために、ご自身の健康状況について出来るだけ正確にお話してください。
- ・ 特定機能病院であり教育機関でもある本院の役割をご理解の上、医学生・看護学生等の見学・実習・研修にご協力ください。
- ・ 本院は特定機能病院として、より多くの急性期で重症な患者様の治療に携わりたいと考えております。このため、本院での治療や検査を終了し、病状が安定した後は、本院と緊密に連携しているお近くの医療機関へご紹介することとしております。ご理解とご協力をお願い申し上げます。
- ・ 本院は、臓器移植法により脳死臓器提供施設に指定されており、同時に脳死臓器移植実施施設（肝臓・腎臓・小腸）に認定されているため、緊急の脳死臓器提供や臓器移植手術のために、予定されていた手術が急遽遅延したり、中止になったりする可能性があります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。
- ・ 患者の皆様様の療養環境に支障を来さないよう、法令と病院の規則を守り、病院スタッフの指示に従って行動してください。本院では、患者の皆様と、病院スタッフを守り、開かれた安心できる医療を提供するために、暴言・暴力・迷惑行為が行われた場合には、やむを得ず診療を控えていただくことや、警察に通報することがありますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。
- ・ 本院の敷地は、建物内、外周ともに全て禁煙です。喫煙は絶対にしないでください。

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| ▶ Information from the Hospital | 2  |
| 「患者サービス検討委員会からのお知らせ」            |    |
| ▶ リレーエッセイ                       | 6  |
| ▶ トピックス「医師や看護師は手指衛生を励行しています！」   | 6  |
| ▶ 病気を知ろう! 第23回「急性心筋炎」           | 7  |
| ▶ 診療科・部門のご案内「麻酔科」「生殖医学センター」     | 9  |
| ▶ 季節のレシピ「かんたん豆乳鍋」               | 11 |
| ▶ 検査の豆知識                        | 12 |
| ▶ お知らせ掲示板                       | 13 |

# 患者サービス検討委員会からのお知らせ

平成27年度患者アンケート（入院・外来）の集計結果をご報告いたします。

これらの結果やいただいたご意見を真摯に受け止め、今後も更なる患者サービスの向上に努めます。

## 入院アンケート

実施日：平成27年10月19日（月）～23日（金）

配布枚数 1,333枚

（本院：1,198枚・子ども医療センター：135枚）

回収枚数 619枚

（本院：543枚・子ども医療センター：76枚）

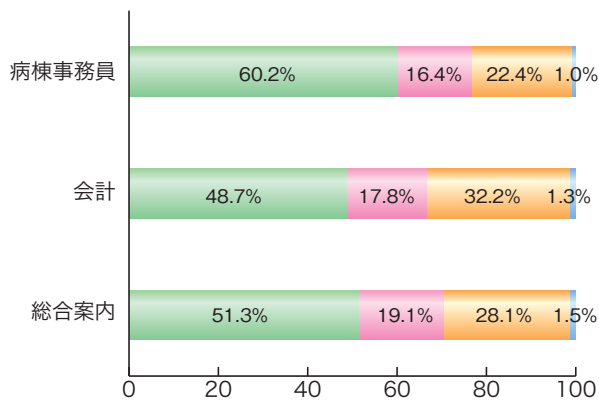
回収率 46.4%

（本院：45.3%・子ども医療センター：56.3%）

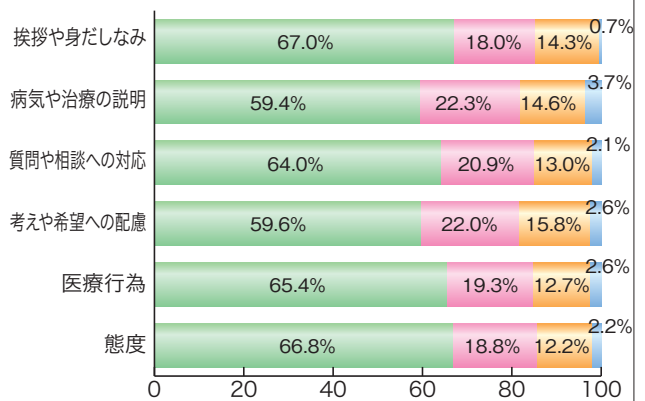
## 1 職員や設備に対する満足度について

■ 満足 ■ やや満足 ■ 普通 ■ やや不満または不満

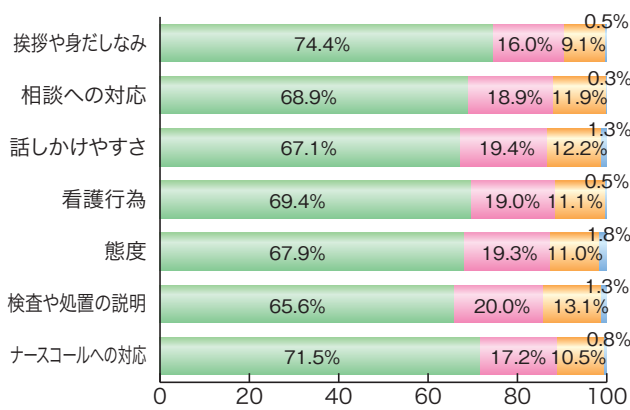
### ご案内・受付・会計



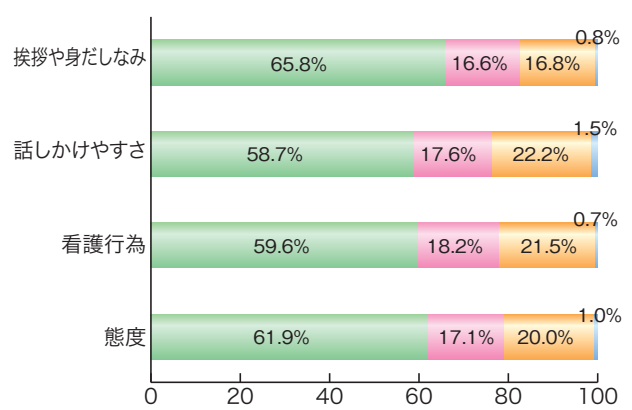
### 医師

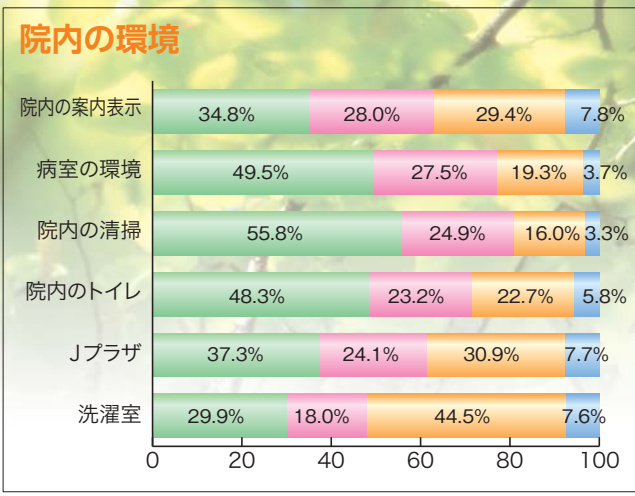
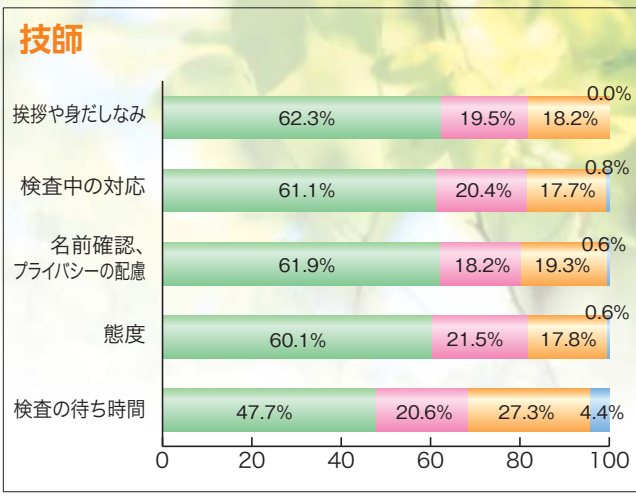


### 看護師



### 看護補助員





## 2 自由意見欄

以下の通り、多くのご意見をいただきました。  
尚、紙面掲載の都合上、全ての意見を掲載しておりませんので、ご了承ください。

| ご意見                                                                                                                                                                                              | 返答                                |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| <b>【診療関係】</b><br>32件 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 説明時に難しい専門用語があり、理解しにくい時がある。</li> <li>● 治療中、途中経過の説明がもっとほしい。</li> </ul>                                                               | ⇒今回のアンケート結果を診療科別に示し、改善に向け努力いたします。 |
| <b>【職員の接遇】</b><br>53件 <p><b>医師：</b> 患者に対する態度や言葉づかいに気をつけてほしい。</p> <p><b>看護師：</b> 看護師によって対応に差がある。</p> <p><b>事務：</b> 無愛想な方がいて感じが悪い。</p>                                                             | ⇒接遇に関しては、各部署ごとに見直しをし改善を図ります。      |
| <b>【設備への意見】</b><br>112件 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 駐車場を無料にしてほしい。</li> <li>● 病棟にトイレを増やしてほしい。</li> <li>● インターネット環境を整えてほしい。</li> <li>● BS放送が見られるとよい。</li> <li>● 売店が遠いので不便。</li> </ul> | ⇒いただいたご意見はリニューアルの際の参考とさせていただきます。  |
| <b>【その他】</b><br>94件 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 食事を改善してほしい。</li> <li>● 大部屋で病状説明等を行うのは、プライバシーの配慮に欠けている。</li> </ul>                                                                   | ⇒改善に向けて、検討いたします。                  |

# 患者サービス検討委員会からのお知らせ Information from the Hospital

## 外来アンケート

実施日：平成27年11月12日（木）

配布枚数 1,804枚

（本院：1,663枚・子ども医療センター：141枚）

回収枚数 1,232枚

（本院：1,136枚・子ども医療センター：96枚）

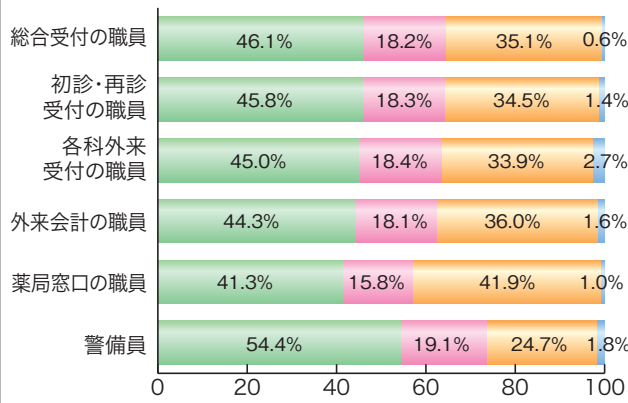
回収率 68.2%

（本院：68.3%・子ども医療センター：68.0%）

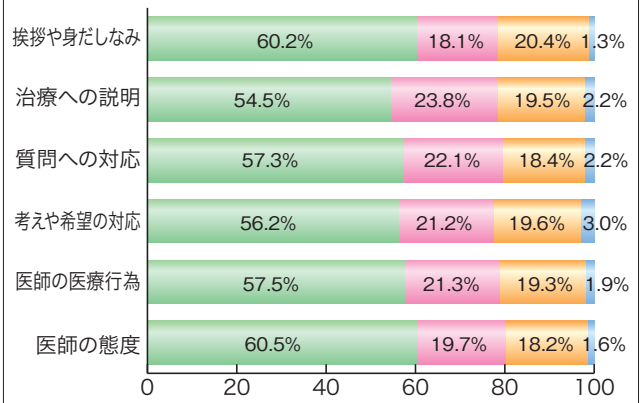
### 1 職員や設備に対する満足度について

■ 満足 ■ やや満足 ■ 普通 ■ やや不満または不満

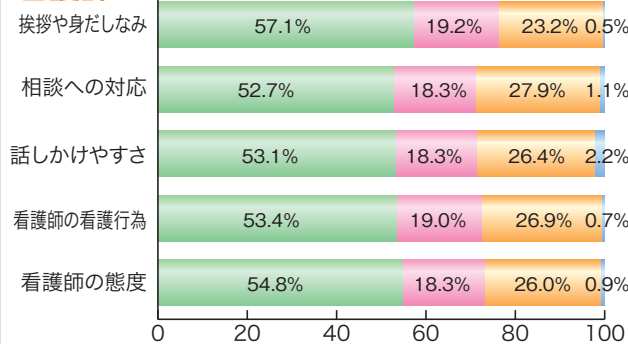
#### 受付・窓口・警備員



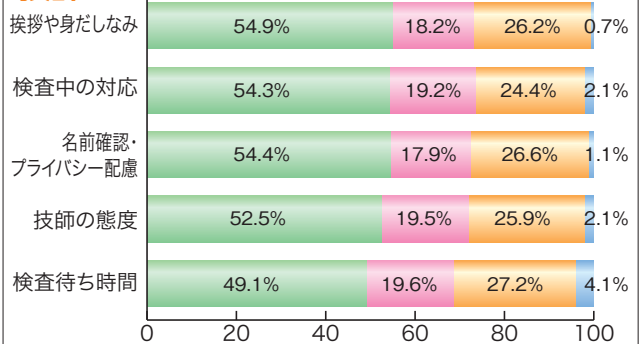
#### 医師



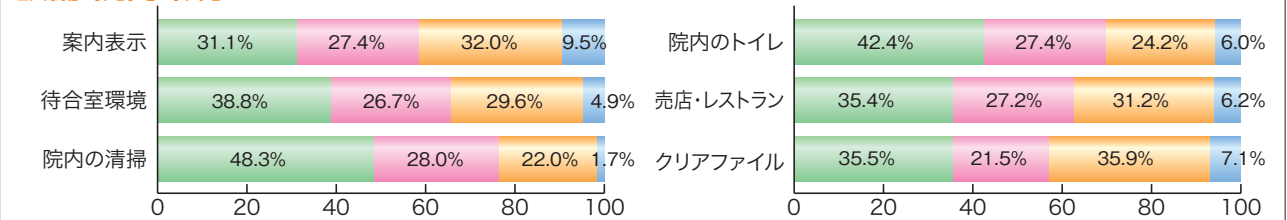
#### 看護師



#### 技師

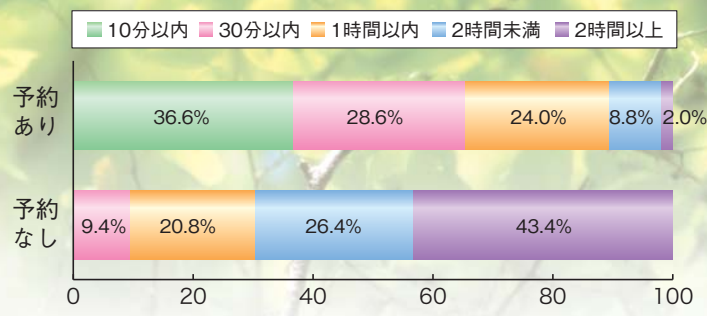


#### 設備・院内環境



## 2 待ち時間について

|      |       | 10分以内 | 30分以内 | 1時間以内 | 2時間未満 | 2時間以上 |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 予約あり | 件数(件) | 265   | 207   | 174   | 64    | 15    |
|      | 割合(%) | 36.6  | 28.6  | 24.0  | 8.8   | 2.0   |
| 予約なし | 件数(件) | 0     | 5     | 11    | 14    | 23    |
|      | 割合(%) | 0.0   | 9.4   | 20.8  | 26.4  | 43.4  |



## 3 自由意見欄

以下の通り、多くのご意見をいただきました。  
尚、紙面掲載の都合上、全ての意見を掲載しておりませんので、ご了承ください。

| ご意見              |                                                                                                                                                                     | 返答                                 |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| 【診療関係】<br>26件    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 医師が変わると、説明や治療方法等が変わり不安である。</li> <li>● 病状についてもっと説明してほしい。</li> </ul>                                                         | ⇒今回のアンケート結果を診療科別に示し、改善に向け努力いたします。  |
| 【待ち時間】<br>36件    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 待ち時間が長い。</li> <li>● なぜ遅れているのか説明してほしい。</li> </ul>                                                                           |                                    |
| 【職員の接遇】<br>62件   | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 患者の目を見て話してほしい。(医師)</li> <li>● 優しい言葉遣いをしてほしい。(看護師)</li> <li>● 親切な態度で接してほしい。(技師)</li> <li>● 冷たい印象。明るく挨拶してほしい。(事務)</li> </ul> | ⇒接遇に関しては、各部署ごとに見直しをし改善を図ります。       |
| 【システム】<br>15件    | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電話受付の時間帯を長くしてほしい。</li> <li>● 予約変更電話がなかなか繋がらない。</li> </ul>                                                                  | ⇒改善に向けて、検討いたします。                   |
| 【設備への意見】<br>103件 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 駐車場の空き状況が分からないのが不便。</li> <li>● トイレの数が少ない。</li> <li>● 待合室の液晶画面が見づらい。</li> <li>● 食事、休憩のできるスペースを増やしてほしい。</li> </ul>           | ⇒いただいたご意見は外来リニューアルの際の参考とさせていただきます。 |
| 【その他】<br>86件     | <ul style="list-style-type: none"> <li>● もっとボランティアの方を導入してほしい。</li> <li>● 改装中で、場所が分かりにくい。</li> <li>● 安心、信頼できる病院である。</li> </ul>                                       |                                    |

いただいたご意見をもとに、更なる患者サービスの向上に努めていきたいと思ひます。  
アンケートにご協力くださいました皆様に深く感謝申し上げます。  
今後も、自治医科大学附属病院の運営にご理解・ご協力をお願い致します。

# リレーエッセイ

〈連載〉第3回

## 精神保健福祉士とは

精神保健福祉士は精神保健を専門としたソーシャルワーカーです。同じ社会福祉学を基盤とした職種に社会福祉士がありますが、私達の活動範囲は精神疾患に特化していることが特徴です。どちらも福祉の立場から患者さんの生活を一緒に考えるという点では大きな違いはありません。

精神疾患を抱える患者さんは、症状のために意欲・集中力の低下や対人関係等の問題が生じてしまい、これまで当たり前を送ってきた日常生活が大きく変化してしまうことが少なくありません。それらの心理・社会的問題や経済的問題に対して、個々の患者さんの生活スタイルや疾患特性を理解しながら有効な社会福祉サービスを活用し、再び安心して生活が送れるよう患者さんやご家族と共に問題解決を目指して行くことが私達の仕事です。具体的には、医師・看護師・コメディカルスタッフとの連携、外来受診や入院のご相談

から自立支援医療・精神障害者保健福祉手帳・障害年金の申請援助、就学や就労など社会参加へ向けた社会復帰施設の利用支援、地域の関係機関や市町村との連携・ネットワークの構築、環境調整等を行っています。

患者さんはそれぞれ生活されてきた背景が異なります。私達は、患者さんを生活者としての視点で捉え、患者さんを取り巻く社会環境との相互関連に注目するようにしています。お一人おひとりの気持ちに寄り添いながらお話を聞かせて頂き、少しでも不安が軽減できるよう、また患者さんやご家族が望むような生活が送れるよう、お手伝いできればと考えています。

今後も一人でも多くの患者さんのお力になれるよう、知識や技術を高めていきたいと思っています。お困りのことがありましたらお気軽にご相談下さい。



精神科

阿部 寛子

## トピックス

## 医師や看護師は手指衛生を励行しています!

感染制御部長  
森澤 雄司

病院とは、もちろん病気やケガを治すための場所ではありますが、同時にインフルエンザなどの“うつる”病気の患者さんが集まってこられる場所でもあります。また、肺炎などの細菌感染症の治療や外科手術前の予防投与として抗菌薬が多く使われており、病院の中は耐性菌が存在する危険性が高くなっています。耐性菌の多くはそれ程の病原性はなく、健康な方に耐性菌が“うつた”としても何の症状も認めない場合がほとんどですが、高度医療を提供している当院は抵抗力が落ちている患者さんが多く、健常者には何でもないような病原体でも重大な、ときには生命に関わる感染症を引き起こしてしまうことがあります。

残念ながら細菌やウイルスのような病原体は目

に見えません。医師や看護師は、自分の手で患者さんに病源体を“うつす”ようなことがないように、アルコールを用いた手指消毒を励行しているのです。多くの看護師や一部の医師はアルコール製剤を携帯しています。手指消毒は患者さんを守る



自治医大病院みんなで  
手指衛生宣言

るための重要な手段なのです。申し訳ありませんが、スタッフも忙しいものですから手指衛生をうっかり忘れることがあるかもしれません。どうぞご遠慮なく、「手はキレイですか?」と手指衛生を促していただければと思います。

# 病気を知らう!

Do you know the illness?

〈連載〉

第23回

## 『急性心筋炎』

内科学講座 循環器内科学  
河野 健

### 心筋炎とは

肺炎、胃腸炎などは比較的よく耳に思うと思いますが、心筋炎はあまり聞いたことが無い、と感じる方が多いと思います。いずれも「炎」の字がつき、炎症を表します。炎症とは感染等により引き起こされる生体防御反応で、炎症細胞が集積した結果、発熱・発赤・疼痛・腫脹が起こります。つまり、心筋炎とは感染等により心臓に炎症が起こり、本来の心機能を発揮できなくなってしまう状態です。

### 心筋炎の原因と症状

風邪を引かない人はいないでしょう。風邪症状の多くはライノウイルス感染と言われています。ライノウイルス（ライノは鼻という意味、つまり鼻かぜ）はピコルナウイルス科（小さい、RNAウイルスという意味）に属しています。同じピコルナウイルス科にエンテロウイルス（腸管内で増殖するウイルス）があり、やはり風邪症状、消化器症状を引き起こすものにコクサッキーウイルスがいます。このコクサッキーウイルスは心筋炎を引き起こすウイルスの代表格です。それでは、エンテロウイルスに感染したら誰でも心筋炎になってしまうのか？と心配になるかもしれませんが、多くの場合エンテロウイルスに感染しても、風邪症状と食欲不振、悪心、嘔吐、下痢などの消化器症状の出現で終焉することが多く、風邪の度に過度に心配される必要はあ

りません。しかしながら、感冒症状に続き、以下のような症状が出現した場合は要注意です。

心筋炎の症状：心不全徴候（息苦しい）、胸痛、動悸、脈の異常（頻脈や除脈）、血圧低下、失神など。心筋炎を疑わせる症状が出現した場合、軽微な胸部症状でも早急に診療機関を受診して（させて）ください。「胸苦しいけど、風邪をこじらせただけかな？暫く様子を見ようかな」「若いし大丈夫だろう」という自己判断はしないでください。また、「ぐったりして、反応が悪い」というような場合、ショック状態（末梢循環不全）に陥っている可能性があります。この様な場合は緊急での対応が求められます。

### 心筋炎の診断

心筋炎の臨床症状は多彩で実臨床では判断に迷うケースも多々あります。また、決まった時間経過をとらないこともあります。つまり、軽い胸の痛みが1週間程度持続することもあれば、咽頭痛-下痢-急性心不全と数日間で急激な経過を辿ることがあります。中でも、劇症型心筋炎は瞬時に血行動態が破綻し、致死的状态に陥る心筋炎で、救命には補助循環装置が必要になります。

心筋炎は疑うことが診断の第一歩です。受診した際には、経過・症状をしっかりと医師に伝えていただく事も重要です。

検査としては、胸部レントゲン、心電図、超音波などがあります。血液検査では炎症反

応を確認することや、痛んだ心筋から漏れ出るタンパク（心筋トロポニン）を早急にキャッチすることが肝要です。トロポニン測定は微細な心筋ダメージでも判定可能で、強力な診断ツールです。また、治癒に向かっていく場合、確実に血中トロポニンが低下をしていくことを確認することが重要です。

余談になりますが、皆さんはご自分の通常の脈拍数を知っていますか？運動、緊張、発熱、或いは脱水などで脈拍数は容易に変わりますが、血圧測定器をお持ちであれば、血圧のみならず、脈拍も測定されます。或いは手首の動脈（橈骨動脈）を触れて、一分間脈を数えてみてもよいでしょう。おおよそご自身やご家族の脈拍を知っておられると良いと思います。心筋炎ではブロックと言われる高度な徐脈（脈拍数50未満）を認めることも多々ありますので、日常に比べ明らかに脈が少ないという状態を捉えられる可能性があります。

## 心筋炎の治療

心筋炎の臨床経過を示します（図1）。炎症が進展するにつれて心機能が低下し、炎症が改善するにつれて再び心機能が回復に向かうことが分かると思います。つまり、いかに炎症を軽く、短くさせるかが治療の鍵となります。

基本治療は安静で、感染に対して免疫応答を良好に保つようにする事が第一歩です。炎症は1-2週間持続した後に回復期に入ります。炎症による心筋障害が軽微であれば心機能障害は残存せず、通常の生活に戻れます。炎症が中等度以上で、心筋障害が大きければ、心不全の状態になりますので、基本的な心不全治療を行います。中には高度ブロックにて極端な徐脈を呈した場合には、人工ペースメーカーを挿入します。ショック状態に陥るケー

スでは、カテコラミン製剤を注射薬で使用したり、さらには人工呼吸器や補助循環装置をも使用します。とにかく炎症の極期を乗り切ることが重要です。

初期に軽微であっても炎症の進展を予想することは難しく、治療介入のタイミングを逃さないように経過観察をすることも重要です。上記より、心臓での炎症が軽微で重症感を感じなくても、「心筋炎のもと入院加療」と判断をされたら、指示に従ってください。

心筋炎の中には好酸球性心筋炎と言い、好酸球からカチオン性タンパク質が大量に分泌され心筋障害が進展する例があり、ステロイド投与の効果があります。通常の微生物感染ではステロイドを使用すると感染が悪化することがあり、慎重な判断が求められます。

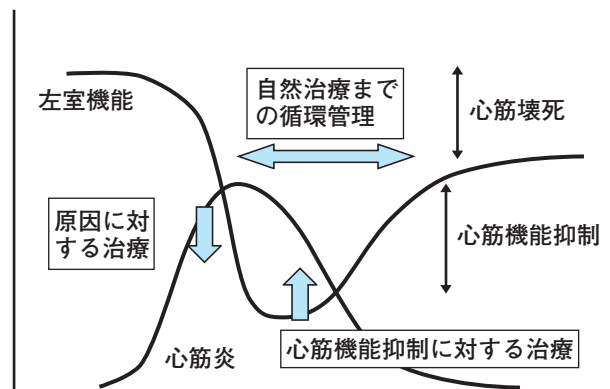


図1：急性心筋炎の経過。急性および慢性心筋炎の診断・治療に関するガイドライン（2009年改訂版）より抜粋、引用。

## 最後に

心筋炎について主に急性期について簡単に述べました。コクサッキーを代表とするウイルス以外にも心筋炎を引き起こす微生物或いは薬剤は多数あります。もともと持病に心臓病はないので、「まさか急に心臓病になることはないだろう」と経過を見ていて受診が遅れることがあります。小児から高齢者まで感染は年齢問わずです。古より「風邪は万病のもと」と言われますが、風邪症状後の胸部症状には十分に注意してください。



# 診療科・部門のご案内

## 麻酔科

麻酔科

堀田 訓久

我々のおもな仕事は、手術患者さんの麻酔を行うことです。麻酔科医の仕事は、一般の方にはちょっと分かりにくいかもしれませんが、麻酔法には全身麻酔や脊髄くも膜下麻酔(いわゆる“下半身麻酔”と呼ばれるもの)の他に、神経ブロック注射による伝達麻酔といった方法などがあります。手術内容や患者さんの全身状態を勘案し、最適と考えられる麻酔法を実施しています。

当院では、年間7,000名程度の方の手術麻酔を担当しています。麻酔科医は周術期における全身管理の専門家です。麻酔を行うことにより、患者さんは痛みを感じることなく手術を受けられますが、手術は身体に大きな侵襲を与えるため、血圧の変動や炎症反応などさまざまな生理的な変動が生じます。そこで、手術を安全に行えるように、呼吸や循環(心臓の機能や血圧など)の調整といった全身管理を行うのも、

我々の重要な仕事です。当院で手術を受ける患者さんが、安心して手術を受けていただけるように、専門知識の習得や技術の向上に努めています。

麻酔科の外来には、術前診察外来とペインクリニック外来があります。術前診察外来では、手術予定の患者さんの全身状態をチェックし、ご本人と家族の方に麻酔の説明を行っています。また、ペインクリニック外来では、運動器の痛みや神経障害による痛みなど、さまざまな身体の痛みに対する治療を行っています。治療手段としては、痛みの原因によって異なりますが、おもに神経ブロック注射や薬物を用いた治療を行います。

急性期の呼吸・循環と痛みに関するプロフェSSIONALが麻酔科医です。麻酔科スタッフ一同、ケアマインドあふれる診療科を目指しておりますので、よろしくお願いいたします。



麻酔科術前診察外来



手術室での全身麻酔

# 生殖医学センター

生殖医学センター  
鈴木 達也

生殖医学センターは主に不妊症、不育症の患者さんへの検査、治療を担当しています。当センターは2007年4月に開設され、2015年9月に西棟2階への移転を完了しました。

不妊外来では、お子様に恵まれないカップルに対して検査を行い、原因に応じた治療を行います。治療法は排卵期にタイミングを合わせる方法、排卵誘発剤の内服や注射、人工授精、生殖補助医療(体外受精・顕微授精・凍結融解胚移植)の順にステップアップしていきます。腹腔鏡や子宮鏡による診断・治療も行います。また、男性不妊症の方には、当院泌尿器科医の診察を受けて頂くことができます。

不育外来では、妊娠はされるものの流産を繰

り返してお子様を授けられないカップルに対し、その原因を検査し、次回の妊娠では流産の確率が低くなるような治療法を提案しています。

また、最近がん生殖医療が注目されています。若い患者さんに対するがん治療は、その内容によって将来お子様を持つことが困難になることがあります。当センターはがん治療後の妊よう性温存に関するご相談も承っており、精子や卵子、受精卵の凍結保存による妊よう性温存療法も行っています。

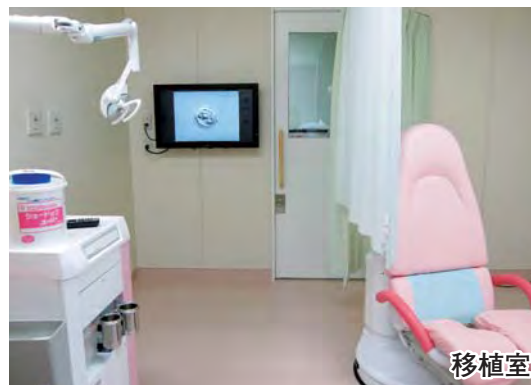
生殖医学センターの医師、看護師、胚培養士はチームとしてお子様を望むカップルに寄り添い、安心・信頼いただける医療を提供し続けてまいります。どうぞよろしく願いいたします。



生殖医学センター外来



採卵室



移植室

# 季節のレシピ



## かんたん豆乳鍋

お鍋がおいしい季節になってきました。今回は手軽にできる豆乳鍋をご紹介します。

作り方は簡単で材料を切って鍋に入れるだけです。豆乳のまろやかさと味噌のコクがあい、やさしい味わいです。肉も豆腐も、野菜も一度にとれてバランスの良いお料理です。鍋を楽しんだ後はご飯を入れて雑炊にしても！寒い季節にぜひお試しください。

今回は1人分のレシピをご紹介します。

### 材 料 (1人分)

|            |           |
|------------|-----------|
| 豆腐         | 100g      |
| 豚肉(もも・赤身)  | 50g       |
| 人参         | 30g       |
| 大根         | 50g       |
| 白菜         | 50g       |
| 水菜         | 20g       |
| しめじ        | 30g       |
| めんつゆ(3倍濃縮) | 17g(大さじ1) |
| 水          | 約1カップ程度   |
| 味噌         | 12g(小さじ2) |
| 豆乳(成分無調整)  | 100g      |

\*人参と大根は正味重量です

250kcal  
食塩 2.5g



### 作 り 方

- 豆腐・豚肉、人参と大根は食べやすい大きさに、白菜はざく切りにし、水菜は4~5cm長さに切ります。しめじは根元を切ってほぐしておきます。  
\*人参と大根はピーラーで帯状に切ることもできます。
- 鍋に水とめんつゆを入れて火にかけます。肉を入れ火が通ったら野菜・豆腐を入れます。
- その後、別に温めた豆乳を入れ、味噌を溶き入れたら完成です。  
\*豆乳は加熱しすぎるとかたまりやすくなるので、後から入れるのがおすすめです。

### ☆料理ポイント☆

- 調味料で、ごまを入れるとさらにコクが増しておいしく食べられます。ペーストごまを利用すると便利です。
- 最後の丼の雑炊には、ねぎを添えるのもおすすめです。



担当：臨床栄養部 三浦詩乃

※蛋白質、塩分制限のある方は、ご自分の食事療法に準じてください。

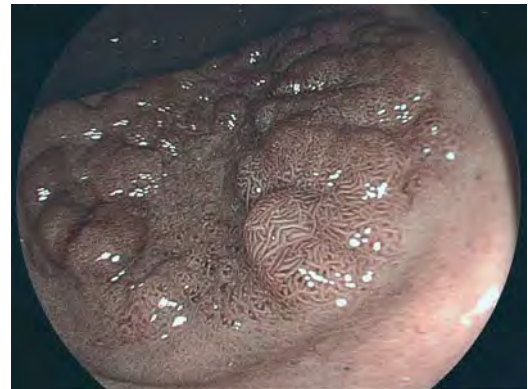
# 検査の豆知識

内視鏡部では様々な消化器・呼吸器疾患に対する診断・治療を内視鏡を用いて行っています。今回は、近年日本でも増加している大腸がんの早期発見・治療に重要な役割を果たしている大腸内視鏡について説明します。



## 大腸内視鏡検査はどんな検査？

おしりから内視鏡を挿入し、大腸を体の中から直接観察する検査です。内視鏡は先端にカメラがついた細くやわらかい管で、先端部は挿入しやすいように上下左右に自由に曲げることができます。また、観察しやすくするために水や炭酸ガスを送り込んだり、検査・治療用の器具を先端から出したりできるようになっています。当院では腫瘍やポリープをより簡単に見つけ、詳しく観察できる、最新鋭の画像強調内視鏡を積極的に用いており、コンピューターで処理した鮮明な画像で診断を行っています。



新しい画像強調内視鏡の写真

## 大腸内視鏡検査を受けるときの注意点

大腸は普段は便がたまっていますので、あらかじめ検査の前に下剤を服用していただき、大腸の中をきれいにしてから検査を受けて頂きます。高性能の内視鏡を用いても、便が残っている中では十分な検査を行う事ができません。検査前にほぼ透明な水のような便になっていることが理想ですので、そうでない場合には内視鏡部スタッフにご相談下さい。

また、元々治療を受けている病気や普段服用されているお薬は必ず担当医に申し出るようにして下さい。治療内容によっては、検査に特別な準備が必要になることがありますし、引き続き行う治療に支障を来すことがあります。

## 大腸内視鏡で行う治療は？

将来的にがんになる可能性があるポリープ、早期がんが疑われるポリープに対しては、スネアと言われている細いループ状の針金を掛け、高周波電流を流し切除することができます。大きなポリープでなければ、外来での検査に引き続きそのまま治療を致します。

また、大きくても大腸の表面だけにある腫瘍については、内視鏡先端から出した電気メスを用いて切除することも可能です(内視鏡的粘膜下層剥離術)。この場合は入院の上治療を行います。



内視鏡的粘膜下層剥離術



当院の内視鏡検査室(当院には8部屋あります)

担当：光学医療センター 内視鏡部  
坂本、砂田

# お知らせ掲示板

自治医科大学附属病院の各部署のご案内

## 自治医科大学とちぎ子ども医療センター支援基金について

自治医科大学とちぎ子ども医療センター支援基金について当院では自治医科大学とちぎ子ども医療センターの機能の充実・療養環境の維持向上等を図ることを目的とした寄附を受け入れております。

平成26年度にご寄附をいただきました方々のお名前を掲載させていただくとともに、寄附金の使途についてご報告させていただきます。

### 平成26年度寄附受入状況

#### 《寄附金》

- 収支合計金額 1,258,866円
- 寄附者様のご芳名（順不同）
  - ・井上 安子様 ・BonBon 様
  - 外 匿名2名様

その他、とちぎ子ども医療センターに設置しております募金箱にも多くの方々からご協力を頂いております。

#### 《現物寄付》

- ・松岡 恵美衣様（マルチホルダー&タオル110個）  
—クリスマスプレゼントとして—

ご寄附いただきました方々に、この場をお借りしまして感謝申し上げます。

なお、随時、ご寄附の申し込みを受け付けております。お問い合わせは下記へご連絡ください。

《連絡先》自治医科大学附属病院 経営管理課  
TEL 0285-58-7103 担当 落合・野口

### 平成27年度の主な使途内容

- ・卓球台・ラケット・ネット・ボール一式、はっぴ（名入れ）、ポータブルDVDプレーヤー、プレーヤー台、Wii U、Wii U用ソフト、ブロックス、マグフォーマー、人生ゲーム・ダイナミックドリーム、トミカ キャリアカーセット、アニメDVD等



## 病院敷地内全面禁煙のお知らせ

健康増進法では、学校や病院など多数の者が利用する施設において、受動喫煙（他の人のたばこの煙を吸うこと）の防止を定めております。

当院では、法の主旨に基づき、平成20年9月1日から病院敷地内を**全面禁煙**としております。皆さまのご理解とご協力をお願いします。



### 禁煙したい方へ

**当院には禁煙外来がございます。  
電話予約のうえ、受診ください。**

- 診察日 毎週月曜日 午後3時～4時  
(完全予約制)
- 連絡先 自治医科大学附属病院 呼吸器内科  
0285-58-7467(直通)  
午後2時～午後4時(土日祝祭日除く)

## ボランティア募集

### 自治医科大学附属病院

- 活動日 月～金（祝日除く）
- 場 所 自治医科大学附属病院
- 内 容 外来中心 診察申込書記入の代筆、院内の案内、車椅子の患者様の介助など



#### お問い合わせ先

自治医科大学附属病院  
地域医療連携・患者支援部 ボランティア支援室

TEL 0285-58-7103 (直通)

### とちぎ子ども医療センター

- 活動日 月～金（祝日除く）9:00～17:00
- 場 所 子ども医療センター
- 内 容 外来（案内・見守りなど）  
病棟（保育・学習・読み聞かせなど）  
作業（手芸・園芸・装飾など）



### 花咲jii

- 活動日 毎月第3又は第4日曜日（午前中）
- 場 所 子ども医療センター 外庭
- 目 的 美しい花、香りのある木、実のなる樹木を植え、季節感を与え、病気と闘う子どもたちや家族を元気づける
- 内 容 花木の植栽、除草、花床の整備など



#### お問い合わせ先

とちぎ子ども医療センター ボランティア室

TEL 0285-58-7815 (担当: 鈴木)

## ご意見・ご感想

「自治医科大学附属病院だより」へのご意見・ご感想をお寄せください。

ご連絡先▶自治医科大学附属病院 経営管理課 TEL 0285-58-7103 メールアドレス soumu@jichi.ac.jp

### ご面会について

\*ご面会の時間は次のとおりです\*

本館・新館 ●平日 13:00～20:00  
●土・日・祝日 13:00～20:00

（ただし、産科病棟は、毎日 15:00～19:00）  
精神科病棟は、毎日 13:00～19:00）

・ご面会の方は、必ず本館1階総合案内「面会者受付」で受付し、**バッヂ**を付けていただき各病棟のスタッフステーションで**許可**を受けてから病室にお入りください。

子ども医療センター 15:00～19:00

・ご面会の方は総合案内にて受付をして、**面会カード**を首から提げて病院の入り口でインターホンを押し、お名前とお子様との関係をお話ください。

※ご面会は決められた時間内に短時間でお願います。

※大勢でのご面会はお遠慮ください。

※お子様は感染防止のため、お連れにならないでください。

面会の際には、  
時間を守りま  
しょう。

第23号

自治医科大学附属病院だより

〒329-0498  
栃木県下野市薬師寺3311番地1  
TEL 0285-44-2111  
FAX 0285-40-6016  
URL <http://www.jichi.ac.jp>

発行日/平成28年2月1日  
編集・発行/自治医科大学附属病院  
病院広報戦略会議  
印刷/(株)松井ピ・テ・オ・印刷